

- 時評 当社グループの長期ビジョン実現に向けた挑戦 ..... ENEOS 山口敦治 ..... 177

- 座談会 サウジアラビアの動向に関する  
現状分析および将来見通し（下） ..... 178

元・帝京平成大学 須藤 繁,  
国際開発センター 畑中美樹,  
サウジアラビア総合研究所 武藤弘次,  
エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢,  
上智大学 辻上奈美江

- プラスチックリサイクル（MR&CR）の技術と産業化 ..... 旭リサーチセンター 府川伊三郎 ..... 191

日欧米におけるPETとPE, PP, PSのメカニカルリサイクル（MR）と  
ケミカルリサイクル（CR）について、技術開発と工業化の動向をまとめた。  
特に、混合廃プラの熱分解法CRについて技術課題を明確にし、その対策を  
考察した。

- 水素ハイブリッド電車「HYBARI」の開発 ..... 東日本旅客鉄道 堀尾怜柳 ..... 204

東日本旅客鉄道株式会社では、サステナブルな脱炭素社会の実現に向けて、  
水素ハイブリッド電車の試験車両「HYBARI（ひばり）」を開発して実証試  
験に着手した。その開発経緯と概要等について紹介した。

- 培養肉研究の現状と微細藻類を活用する  
新たな培養肉生産システムの可能性 ..... 東京女子医科大学 吉田杏美・高橋宏信 ..... 211

新たな食料生産システムの構築に向けた取り組みの1つである培養肉研究  
の現状と、東京女子医科大学先端生命医科学研究所が開発する微細藻類を用  
いた培養肉生産システムの可能性について紹介した。

- 異常予知・予知保全技術の現状、導入の障害、今後の展望 ..... アスペンテックジャパン 安井 章 ..... 217

国内外問わず、予知保全技術の開発・利用が急速に進んでいる。一方で、  
停滞しているユーザー、地域は存在する。改めて、その技術導入の現状、抱  
える問題、今後期待される技術、環境についてフォーカスした。

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiyu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

## 水素燃料のハードルの現状を考える

エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢……227

水素の技術的側面、環境にやさしい製造方法、効率的な貯蔵技術、およびよりクリーンなエネルギー環境をつくり出すための水素インフラストラクチャーの構築の必要性に焦点を当て、そのハードルについて考えた。

## 大学におけるカーボンニュートラル化への取り組み（第2回）

## 国立大学法人宮崎大学—取り組みと地域連携—

宮崎大学 西岡賢祐……234

宮崎大学では、キャンパス内に 3.8 MW ソーラーカーポートを設置し、大学の使用電力量の約 18 % を供給している。2024 年 4 月には GX 研究センターを新設し、カーボンニュートラルに貢献する技術開発を進めている。

目次裏統計	世界の石油精製設備推移	目次裏
おすすめの一冊	脇 祐三 著 『グローバルサウスの時代—多重化する国際政治—』	元・帝京平成大学 須藤 繁……190
在外研究 MAP	Fraunhofer Institute for Solar Energy System (Fh-ISE)	産業技術総合研究所 西 政康……208
私事白書	手づくり料理	出光興産 船越尚樹……210
讃嘆石油史！	アルフレッド・アルバレス	沙外白雲……216
エネルギー知ってるはず！？	(123) 再生可能エネルギー熱利用	226
最近始めたこと	お気に入り登録、ダイエット	233
JPIJS だより	広島大会若手研究者・技術者による インターナショナルセッション開催報告	奈良先端科学技術大学院大学 高山大鑑……239
学会の窓		240
会告		巻末

表紙写真：サウジアラビア・メディナの「預言者のモスク：アル＝マスジド・アル＝ナバウイ」  
[画像提供：(同)サウジアラビア総合研究所]、表紙デザイン：野田澄男、イラスト：トモ